

ふくしまチャレンジライフ推進事業（いわき地域）業務委託に関する仕様書

【プロポーザル用】

※企画提案書において、下記**斜体太字部**について事業提案を行うこと。

1 業務名

ふくしまチャレンジライフ推進事業（いわき地域）業務

2 目的

本仕様書は、福島県（以下「甲」という。）が委託先事業者（以下「乙」という。）に委託するふくしまチャレンジライフ推進事業（いわき地域）に係る業務円滑かつ効果的に行うために必要な事項を記載したものであり、乙は本仕様書に従い業務を遂行するものとする。

3 委託業務期間

委託契約締結の日から令和5年3月15日（水）までの期間

4 委託業務の内容

(1) ふくしまチャレンジライフプログラム（短期滞在型仕事・生活体験）の企画・運営

ア 事業の対象地域は、いわき地域（いわき市）とし、首都圏等の若者が都会にはない「新しい働き方・暮らし方」を実践できる魅力的な仕事を発掘し、首都圏等の若者が体験するプログラムを構築すること。

イ 対象地域に居住し、地域との関わりを持つ者で、ふくしまチャレンジライフプログラム（以下「プログラム」という。）の参加者（以下「プログラム参加者」という。）の受け入れ、仕事の提供、地域との関係づくりを担う「地域ディレクター」を配置すること。

地域ディレクターの人選にあたっては、いわき地域を幅広くカバーし、それぞれの特性を活かした内容のプログラムを実施することを念頭に置き、複数団体・個人を提案すること。地域ディレクター候補者の人数、地域内における配置を含めて提案すること。

なお、令和3年度地域ディレクターの継続の可否や人数は問わない。新規の地域ディレクターの提案にあたっては、地域ディレクター候補者の地域活動内容や実績を提示しつつ、具体的に想定されるプログラムを併せて提案すること。

※令和3年度地域ディレクター及び令和3年度の実施プログラム

- ・井出拓馬氏：実施プログラムなし
- ・下條由美子氏：田人地区で活動基地DIY体験、地域マップ制作体験等を企画
- ・白石長利氏：季節の野菜の収穫から販売までの農業体験を企画
- ・権丈泰巳氏；サイクルツーリズム体験を企画

・平山祐氏 : 和紙の紙漉き体験、お寺での修行体験等を企画

ウ 地域ディレクター及びその他地域づくり活動に興味を持つ地域住民に対し、プログラム参加者及びその他の移住希望者の受入れ体制の整備等に関する情報共有や事例発表を行う研修会を1回以上企画・開催すること。

エ 全プログラム実施終了後、広く一般向けに本事業の成果を発信すること。

具体的な発信方法については提案すること。(発表会形式、オンライン形式、インターネットによる情報発信等、形式は問わない。)

オ **効果的なプログラムの実施回数及び実施方法について、予算の範囲内で提案すること。**

ただし、通常通りの受入を行う1回のプログラムは3泊4日以内とし、1人当たりの滞在上限日数を12日までとすること。必要に応じて、オンラインによりプログラムを実施することも可能とする。その場合、1回のプログラムは2時間程度とし、実施にあたっては、体験時間のほかプログラム参加者と地域ディレクターが交流できる時間を設けること。なお、オンラインによる参加は滞在上限日数に含まないものとする。広報期間を十分に考慮した上でプログラムを構築すること。

カ プログラム参加者に対する仕事体験指導費(10,000円/日以内)、地域ディレクターの報酬(1回1名あたり1泊2日のコーディネートにつき15,000円/回以内、2泊3日のコーディネートにつき22,500円/回以内、3泊4日のコーディネートにつき30,000円/回以内とし、同一日程・同一行程の参加者が2名以上いる場合、2人目以降の参加者に対する報酬は1人目の40%以内とする(別表1のとおり)。ただし、同一の参加者の2回目以降の滞にかかると報酬については、1泊2日のコーディネートにつき7,500円/回以内、2泊3日のコーディネートにつき15,000円/回以内、3泊4日のコーディネートにつき22,500円/回以内とし、同一の参加者が2回以上のプログラムに連続して参加した場合の報酬は一連の滞在日数により決定する(別表2のとおり。)オンラインでプログラムを実施する場合は、プログラム1回のコーディネートにつき30,000円/回以内とする。この場合の報酬は参加人数に関係なく一定のものとする)、プログラム参加者の滞り場所の確保に要する経費、その他プログラム実施に要する経費を負担すること。

キ 地域ディレクター報酬について、やむをえない状況によりプログラムが延期・中止となった場合は、時点でのコーディネートの達成度合いに基づいて経費を負担することとする(別表3のとおり)。また、同一プログラムに滞在日数の異なる参加者がいる場合、当該プログラム参加者のうち、滞在日数が多い方の参加者を1人目とみなし、1人目の参加者に対する報酬については滞在日数に該当する報酬の100%の額を支払い、2人目以降の報酬については滞在日数に該当する報酬の40%以内を支払うこととする(別表1のとおり)。

ク 同一人物が同一地域において複数回、プログラムに参加する場合は、同じ体験の繰り返しではなく、より地域と深い交流を図ることができるようなプログラムを提供する

こと。

- ケ 参加者と地域の関係者が交流できるイベントを必要に応じて開催すること。
- コ プログラム実施中にプログラム参加者が傷害を負った場合やプログラム参加者に賠償責任が生じた場合に備え、プログラム参加者を補償するための保険に加入すること。
- サ カ～コに係る経費の合計額（一般管理費及び消費税を含む）は、見積金額（「3 委託業務の内容」（1）～（2）の事業の合計額とそれに対する一般管理費及び消費税を含む合計額）の50%以上とすること。ただし、甲乙の協議により、やむを得ないと甲が認めた場合はその限りではない。

（2）首都圏等におけるふくしまチャレンジプログラムの広報及びプログラム参加者の募集

ア **首都圏等の若者を対象として、都会にはない「新しい働き方・暮らし方」や自己実現にチャレンジする場としての魅力を効果的に広報し、プログラム参加者の募集を行う方法を提案すること。**

- イ プログラム参加を希望する者の問い合わせ窓口を設置すること。
- ウ プログラム参加を希望する者と事業実施地域の関係者等との連絡調整を行うこと。
- エ ア、イのために専用ホームページ、SNS（facebook, Twitter等）を開設し、積極的にプログラム参加者の募集や広報を行うこと。また、専用ホームページ内には地域ディレクターを紹介する個別ページを作成すること。
- オ プログラム参加者に対し、受入地域とのマッチングを図るため、プログラム参加前にヒアリング等を行うこと。なお、実施方法は原則オンラインとする。

（3）事業成果の把握・とりまとめ

プログラム参加者、地域ディレクター、地域の関係者等に対しアンケート又は聞き取りを行い、事業の成果や課題を取りまとめること。

※留意事項

- ・業務の一部を第三者へ再委託する場合には、再委託先、金額、業務体制などを甲に申告し、了解を得ること。なお、再委託先への指示、業務管理を徹底すること。
- ・個人情報の取り扱いに十分留意し、情報漏洩が生じないように管理すること。
- ・本事業により作成した広報動画及び取材による録画映像、録音した音声、撮影した写真等の著作権は、すべて甲に帰属することとし、一切のデータ等を甲に納品すること。

5 成果品

実績報告書（正副本1部ずつ）

6 提出書類

乙は、委託契約書に定めるもののほか、次の各号に掲げる書類を提出しなければならない。

（1）契約締結後に速やかに提出するもの

- ・総括責任者通知書（第1号様式）
- ・実施行程表（様式任意）
- ・業務実施体制図（様式任意）
- ・その他、甲が業務の確認に必要と認める書類

(2) 業務完了後に速やかに提出するもの

- ・収支決算書（様式任意）
- ・その他、甲が業務の確認に必要と認める書類

7 総括責任者

乙は、本業務に当たって十分な経験を有する者を総括責任者として定めなければならない。

8 事業実施にあたっての打合せ

乙は、本業務の期間において、甲との間で随時打合せを行うものとする。また、甲は本業務実施のために必要な協力をする。

9 その他

- (1) 乙がやむを得ない事情により本仕様書の変更を必要とする場合には、あらかじめ甲と協議し、甲の承認を得ること。
- (2) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に定める内容について疑義が生じたときは、甲乙が協議のうえ、定めることとする。但し、明示のない事項にあっても、社会通念上当然必要と思われるものについても本業務に含まれるものとする。

別表1

【地域ディレクター報酬】

滞在日数	参加者1回1名あたり	同一日程・同一行程で参加する2人目以降の参加者1回1名あたり	備考
1泊2日	15,000円以内	6,000円以内	
2泊3日	22,500円以内	9,000円以内	
3泊4日	30,000円以内	12,000円以内	

別表2

【同一の参加者が2回以上のプログラムに連続して参加した場合の地域ディレクター報酬】

※同一の参加者の2回目以降の滞在にかかる報酬については、1泊2日のコーディネートにつき7,500円/回以内、2泊3日のコーディネートにつき15,000円/回以内、3泊4日の

コーディネートにつき 22,500 円/回以内。

※同一の参加者が 2 回以上のプログラムに連続して参加した場合の報酬は一連の滞在日数により決定。

連続滞在日数	参加者 1 名あたり	同一日程・同一行程で参加する 2 人目以降の参加者 1 名あたり	備考 (回数例)
1 泊 2 日	15,000 円以内	6,000 円以内	1 回目の 1 泊目
2 泊 3 日	22,500 円以内	9,000 円以内	1 回目の 2 泊目
3 泊 4 日	30,000 円以内	12,000 円以内	1 回目の 3 泊目
4 泊 5 日	37,500 円以内	15,000 円以内	2 回目の 1 泊目
5 泊 6 日	45,000 円以内	18,000 円以内	2 回目の 2 泊目
6 泊 7 日	52,500 円以内	21,000 円以内	2 回目の 3 泊目
7 泊 8 日	60,000 円以内	24,000 円以内	3 回目の 1 泊目
8 泊 9 日	67,500 円以内	27,000 円以内	3 回目の 2 泊目
9 泊 10 日	75,000 円以内	30,000 円以内	3 回目の 3 泊目
1 0 泊 1 1 日	82,500 円以内	33,000 円以内	4 回目の 1 泊目
1 1 泊 1 2 日	90,000 円以内	36,000 円以内	4 回目の 2 泊目

別表 3

【地域ディレクターの業務達成度合い】

※達成度 B 以上のコーディネート業務を行い、参加者が 2 名以上確定していた時点でプログラムが延期・中止となった場合、2 人目以降の参加者に対する報酬は滞在日数に該当する報酬の 40%以内とする。

達成度	業務達成時点	報酬に対する割合
A	体験プログラムの構築 ※ 体験プログラムを構築し、HP に公開した時点で業務達成。	40%
B	参加者及び地元協力者との調整 ※ 参加者の日程が確定した時点で業務達成。	40%
C	当日の対応 ※ 参加者が現地に到着した時点で業務達成。	20%